

かながわ京浜臨海部ニュース

平成 25 年 9 月号

今号の INDEX

- ・ “見て、触れて、体験して。科学と出会う、年に一度の特別な日”
～ 理化学研究所横浜キャンパス・横浜市立大学鶴見キャンパス 一般公開のお知らせ～ … p 1
- ・ 川崎臨海部で水素社会の実現に向けた新たな取組みがスタート！ …… p 2
- ・ 平成 25 年度臨海コンビナート都市連携シンポジウムのご案内 …… p 2

“見て、触れて、体験して。科学と出会う、年に一度の特別な日” ～ 理化学研究所横浜キャンパス・横浜市立大学鶴見キャンパス 一般公開のお知らせ～

理化学研究所横浜キャンパスと横浜市立大学鶴見キャンパスは、科学技術週間の行事の一環として、9月28日(土)に一般公開を行います。一般公開は、理化学研究所横浜キャンパスと横浜市立大学鶴見キャンパスが取り組んでいる研究活動やその成果をご覧いただき、最先端の科学研究に親しんでいただくことを目的として、年に一度開催されるイベントです。当日は、研究者による講演会や、最先端の研究を支える施設の見学、体験を通して学ぶ実験イベントなど、皆様楽しんでいただける各種催しを行います。お問い合わせの上、是非ご来場ください。

日時：平成 25 年 9 月 28 日(土) 10:00～17:00(入場は 16:30 まで) 入場無料

実施内容

講演会 「予防接種はなぜ効くの?」、「遺伝子診断って何だろう?」、「脳神経のネットワークができる仕組み」、「赤ちゃんはなぜ抱っこして歩くと泣き止むのか」他、計 7 課題の講演を実施

体験イベント 「いろいろな顕微鏡で体験!植物のミクロな世界」、「DNA 鑑定～科学捜査で犯人を見つけよう～」、「色をわけてみよう!」他、いろいろな体験イベントを実施

施設公開 分子の立体構造を解析する NMR 施設公開「世界最大級の NMR 施設大公開!」や、DNA の個人差を調べる SNP タイピング実験室公開「目で見る遺伝子の違い: 遺伝子解析の現場から」他、いろいろな実験施設をご紹介

その他 研究者によるセミナー、ビデオ上映による研究紹介、ポスターによる研究発表、横浜サイエンスフロンティア高校の生徒による研究成果発表等も実施

交通アクセス

当日は JR・京急鶴見駅前 理研・市大一般公開会場間の無料シャトルバスを運行します。

JR 鶴見駅東口(10 番バス乗り場)発は 9:45～15:55 まで 10～15 分間隔で運行します。お車でのご来場はご遠慮ください。

その他、イベントの詳細についてはウェブページをご覧ください。

【一般公開ウェブページ(日本語・英語)】

<http://www.yokohama.riken.jp/openday2013>



問い合わせ先 / 独立行政法人理化学研究所横浜事業所研究支援部 電話：(045)503-9111 (代表)

川崎臨海部で水素社会の実現に向けた新たな取組みがスタート！

日本におけるエネルギー環境が大きく変化する中で、資源エネルギー問題の解決と低炭素社会の構築に向けて、水素の重要性が高まりつつあります。川崎市は、有識者、立地企業等で構成する「川崎臨海部水素ネットワーク協議会」を設立し、平成 25 年 8 月 8 日に第 1 回協議会を開催しました。会議では、石油化学などの産業分野やエネルギー分野への水素利用をはじめ、市民生活分野等への展開やグリーン水素の活用など、水素ネットワークの構築に向けて協議を行いました。まずは第 1 ステップとして、常温常圧で輸送された大量の水素を大口需要家が集積する臨海部のコンビナートで受け入れ、水素ネットワークの基盤整備を目指すとともに、水素のエネルギー利用（水素発電）の可能性についても検討します。

川崎市では、関係者と連携を図りながら、川崎臨海部の水素ネットワークの構築に向けた取組みを推進することにより、同地域の競争力強化を図るとともに、グリーン水素との連携や、市民生活分野、交通分野等への展開を進めることにより、水素社会の実現を目指してまいります。

問い合わせ先 / 川崎市総合企画局スマートシティ戦略室 電話：(044)200-2095

平成 25 年度臨海コンビナート都市連携シンポジウムのご案内

京浜臨海部を主なフィールドに、地域経済の活性化と環境調和型まちづくりを目指して活動する NPO 法人 産業・環境創造リエゾンセンターでは、「平成 25 年度臨海コンビナート都市連携シンポジウム」を 10 月 31 日に開催します。

今回のシンポジウムは、“企業間連携によるスマートコンビナートの構築”を目指す先進的取組みについて、首都圏 3 コンビナートの情報交換を通して地域間連携の強化を図るとともに、国におけるコンビナート高度化等の促進につなげることを目的としています。

また、スマートフォン、パソコン、デジカメなどの電子機器になくはない「リチウムイオン電池」を川崎臨海部の研究所で開発された旭化成(株)フェローの吉野彰氏による発明秘話など、特別講演も予定しています。皆さまのご参加をお待ちしております。

【平成 25 年度臨海コンビナート都市連携シンポジウム】

日時：平成 25 年 10 月 31 日（木）13:30～17:00

場所：川崎市産業振興会館 1 階大ホール

テーマ：21 世紀のスマートコンビナートの構築を目指して グローバル競争における我が国経済の牽引役としての期待と実践

申し込み：FAX (044-522-5455) またはホームページ (<http://www.lcie-npo.jp/mousikomi/>) からお申し込みください。【〆切：10/28(月)】

問い合わせ先 / NPO 法人 産業・環境創造リエゾンセンター 電話：(044)522-5455

編集・発行

神奈川県政策局自治振興部地域政策課 〒231-8588 横浜市中区日本大通 1

電話 (045)210-3255 ファクシミリ (045)210-8837

ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/div/0602/>

(お問い合わせは、こちらのホームページ下部の「お問い合わせフォーム」からお願いします。)